

はばたけ

No. 8
 発行責任者 中山金央
 発行所 中山金央
 発行日 1933.10.8

五道は
 陸軍省が地城の人々と共に
 いたしきと生活していき
 「村づくり」をすすめてい
 ます。

療育訓練・施設見学

一 日見の故一 から

<Part 1>
 三才作 陸軍省 療育訓練所見学記

前日の雨模様から、二日目はうらやま
 っ朝から晴天に恵まれ、早い日射しの
 なか、植物園内で楽しい昼食をすませ、
 目的の三才作療育訓練所へ到着しました。

療育訓練所では、仕事の一部に埋められなが
 ら、働日もふらず？ 一生懸命作業して
 した。

作業所の環境は、木々に囲まれ、静か
 な中にすまいこととよい場所です。
 着任者の若木さんからの説明では、お
 互者が集まる「談の歌」と同居している
 うです。

ので、お互いに助けあい、お互者の「カ
 ラオケ」を聞き、お茶を飲み交わしながら、
 ら、お話を聞くと作業に励んでいるとう
 可。また、作業の服装は、指めき作り
 の人形や花を作り、可能ならすべての場所
 へお茶を、作業所の存在のアピールと、
 利益も求めたいです。

現在は、旅費のタクシーの代金と、電気
 部品の組立などを中心として行っている
 うです。安全な製品と振興の奨励で、
 作らしい日々を送っているとうです。他の
 重要な時間
 伊と、陸軍省では作業に慣れてきて、地
 への間違いなども教えたって仕事を始め
 たり、やることわらうことによつて、仕
 うです。



堀川 和子

過日の旅行の皆様は初日の御台に掛り
 ました。我が家のロック狂生が皆生を起
 介させて頂きます。

一歳九ヶ月で乗船の際、大船日の入院
 という間のあきで意識不明が続き、服外
 子したが、今は私の背又と抱き着るに
 必要と強く願っています。

評医師の初診察は今夜で最後の宣告して
 した。心臓が深かったのか陽が昇るまで
 と、こいしをみて
 居り、腕にポン
 アとテーパ
 入かららん
 かみかとうり
 ました。左半身の
 狂生は、
 ロック



成長しました。
 現在、産ます下ら及抗剤の真面目、
 外は狂生にニコニコとカッコとワフリ
 います。私の一言に、三言の口答を、検
 は検の考えを青春を乗（む）と一日中音楽
 を聞かすくマ居ります。成長の節目
 節目にかッリ掴んでいる愛の強さを証
 ます。今後生シフトく生きている、故いと
 願います。赤年は高夜三年生、皆様の
 必要と強く願っています。

地城つて
 陸軍省の
 村づくり

9月18日

生協

国分寺尼寺公園 橋本文化会館
 まつり 嵐の町パサール

9月

24日

橋本陸軍省

白土おと子会

福極的に参加す!

